

BCPの時こそテレワーク！

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

弊社では、自然災害や人的災害など不測の事態が発生しても、業務が停止することなく円滑に事業を継続される、又は迅速に復旧させることを目的として「BCP 基本計画書」を策定し、その具体的な体制や行動を「危機管理マニュアル」で規定しています。

BCPの事前対策としては、マスコミ等への対応体制、重要物件の非常時持出し体制の構築、ファシリティや防災備品の定期点検、避難経路確認や定期的な避難訓練の実施、緊急連絡網の整備、システム機器のバックアップ点検やメンテナンス、関連外部委託先に関する連絡網整備、設置機器や配置図・配線図の点検、バックアップデータの保存等、考えられるリスクを想定し対策を実施しています。

また、BCP発動時においては、危機発生時においても事業を最大限に継続させるべく、事前に整備した商品部門や各証券バックオフィス部門における業務体制および業務手順に則り、顧客の資産運用機会の喪失や証券決済業務の停滞を招くことがないよう、あらゆる事態でも最大限の業務継続と迅速な復旧ができるよう努めております。

■ どんなBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？

営業部門限定ですが、交通機関の麻痺や大幅な乱れが予想される台風や火災など災害の影響により出勤が困難な状況においては、貸与端末（タブレット・携帯電話）を利用し、在宅勤務や移動に無理のない範囲でのテレワークへの切り替えを呼びかけ、実施しております。

■ 事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？

交通機関の麻痺や大幅な乱れが予想される台風や火災など災害の影響により出勤が困難な状況においては、前日などに事前にアナウンスしますが、突然の有事が発生した場合においては、各営業店の上長の判断により緊急連絡網を使っての所属する全従業員へ連絡を行います。こういったケースでは事前に、タブレット端末や録音機能付携帯電話を必ず持ち帰るよう指示します。

また、局所的な災害や交通機関の麻痺等により会社に出勤できない状況においては、従業員個人が上長に、出勤が困難である旨を連絡し、上長がテレワークへの切替えを指示するケースもあります。

■ どうしても会社へ行かねばならない場合はどのように対処していますか？

台風や災害の影響により交通機関の麻痺や大幅な乱れが予想されるケースにおいては、業務遂行にかかる最低限の人数を確保するとともに、あらかじめ、会社周辺の出勤可能な範囲のなかで宿泊施設等に宿泊するなどの対策を行います。

■ B C P 時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。

- ・ 2019 年 9 月に関東地方に上陸した台風 15 号発生時のテレワーク対応状況（5 部店約 100 名）

テレワークの環境が整っている為、営業部門においては通常通りのお客様対応を行い、また交通機関の乱れ・麻痺に巻き込まれるケースは殆どありませんでした。

- ・
- ・
- ・

